目次
Contents

JOHNS
2014 September
Vol. 30 No. 9

特集 / こんなときどうする！

耳科学・聴覚領域

低音障害型難聴だが，骨導値が安定しない！ ……佐藤　宏昭……1089
会話ができるが純音聴力レベルは高度難聴！ ……工藤　典代……1092
純音聴力レベルに比べて語音明瞭度が極めて低い！ ……内藤　泰・他……1095
耳鳴ピッチ・マッチ検査で類似音が見つからない！ ……新田　清一……1098
鼓膜は正常だが伝音性難聴？ ……熊川　孝三……1101
低音障害型感音難聴だが診断に迷う！ ……大石　直樹……1104
耳小骨筋反射後に耳鳴が生じた！ ……高橋真理子……1108
耳垢が固まってとれない！ ……栗岡　隆臣・他……1110
外耳道異物の摘出で鼓膜に穴が開いた！ ……金丸　眞一……1112
鼓膜チューブが鼓室内に落ちた！ ……伊藤　真人……1115
鼓膜チューブを留置して２年！ ……飯野ゆき子……1118
MRSA による耳漏が止まらない！ ……高橋　邦行・他……1121
通気ができない！ ……奥野　妙子……1124
鼓室洞に入り込んだ真珠腫が見えない！ ……渡辺　知緒・他……1126
アブミ骨が見つからない！ ……植田　広海・他……1129
アブミ骨がとれてしまった！ ……平海　晴一……1132
高位頸静脈球からの出血が止まらない！ ……山本　和央・他……1135
顔面神経が傷ついた！ ……山田　啓之・他……1138
側頭骨天蓋硬膜から髄液がもれた！ ……齋藤　和也・他……1141
突発性難聴の診断だが重度の糖尿病がある！ ……山口　知子・他……1144

めまい・平衡医学・顔面神経領域

赤外線 CCD カメラで微細な頭位眼振がみられた。他の平衡機能検査所見は正常である！ ……堤　剛……1148
検査したいが，めまいと嘔気が強くて座位にもなれない！ ……小林　謙……1150
めまいを訴える６歳男児の検査を依頼された！ ……矢部多加夫……1153
温度刺激検査と頭振り眼振検査の結果が解離している！ ……中村　正……1156
前庭障害を疑うが温度眼振検査で正常だった。前庭機能障害はないのか？ ……瀬尾　徹……1159
病歴からは外リンパ瘻が疑われる症例。感音難聴があるがまったく眼振を認めない。前庭は正常なのか？ ……杉崎　一樹・他……1162
めまいを伴う急性感音難聴の症例。Ⅲ度の眼振を認める。突発性難聴か？ メニエール病か？ ……伊藤　彰紀・他……1165
外側半規管型 BPPV の症例。方向交代性上向性眼振が見られたが２分後に方向交代性下向性眼振へと変化した。何が起こっているのか？ ……堀井　新……1169
頭位性めまいを訴える 60 歳の男性。頭位変換眼振検査の懸垂位で下眼瞼向き眼振が見られた！ ……清水　重敬・他……1172
発症後３週目の Bell 麻痺症例。ENoG 検査で10％以下であった！ ……國弘　幸伸……1175

BPPV例にEpley法を施行したが，直後からふらつきが出現した！ ...稲垣　太郎 1179
繰り返す後半規管型 BPPV 症例。Epley 法は一時的には有効だが，すぐ再発する。手術は希望していない！ .....中山　明峰 1182
所見なく原因不明のめまい患者が投薬を希望している！ .....吉田　友英 1186
前庭神経炎症例。強いめまいは消失したが，ふらつき感がとれない！ .....橋本　誠・他.... 1188
内リンパ嚢開放術を施行中だが，内リンパ嚢が見つからない！ ...北原　糺 1190
真珠腫による外側半規管瘻孔症例の手術中である。瘻孔から真珠腫上皮が容易に剝離できない！ .....室伏　利久 1194
めまいコントロール不良のメニエール病例で，患側は良聴耳である。めまいを治したい！ .....将積日出夫 1196
6 歳の特発性顔面神経麻痺例で完全麻痺！ .....馬場信太郎 1198
妊婦の特発性顔面神経麻痺例で完全麻痺！ .....村上　信五 1200
顔面神経減荷術を施行中である。水平部まで減荷したい。耳小骨の処理は？ .....柿木　章伸 1202

鼻科学領域

鼻漏・後鼻漏を訴えるが副鼻腔Ｘ線撮影は正常所見！ .....黒野　祐一 1204
鼻閉を訴えるが鼻腔に明らかな異常所見はない！ .....渡邊　荘 1208
反復する鼻出血の出血点がわからない！ .....野村　和弘 1210
鼻副鼻腔乳頭腫の基部と進展範囲がはっきりしない！ .....中丸　裕爾 1212
鼻腔内に易出血性の大きな腫瘤がある！ .....吉福　孝介 1214
手術歴はないが鼻中隔に穿孔がある！ .....片田　彰博 1217
副鼻腔手術後短期間で頬部痛が生じた！ .....菊地　茂 1220
副鼻腔手術後に高熱と血圧低下を生じた！ .....林　千江里・他.... 1222
顔面痛を訴えるが画像診断では異常所見はない！ .....泰地　秀信 1225
副鼻腔手術で髄腋漏が生じた！ .....平川　勝洋・他.... 1229
鼻副鼻腔手術で眼球運動障害が生じた！ .....加瀬　康弘 1232
鼻副鼻腔手術で頭痛・意識障害が生じた！ .....出島　健司 1235
鼻副鼻腔手術で鼻涙管損傷が生じた！ .....吉田　尚弘 1238
好酸球性副鼻腔炎で手術をしてもすぐに再燃する！ .....吉田　拓人・他.... 1242
止血用バルーンを用いても鼻出血が止まらない！ .....新川智佳子・他.... 1244
嗅覚障害でステロイド点鼻を行っても効果がない！ .....小林　正佳 1246
免疫療法中にショックを生じた！ .....大久保公裕 1249
オスラー病で鼻腔植皮術を行っても鼻出血を反復する！ .....市村　恵一 1253
歯科インプラント治療後に上顎洞炎が生じた！ .....佐藤　公則 1255

口腔咽頭喉頭科学・気管食道科学領域

舌が痛いと訴えるが，明らかな所見がない！ .....関　伸彦・他.... 1258
咽頭に多発性のアフタがあり，咽頭痛を訴える！ .....余田　敬子 1261
のどのつまりを訴えるが，咽頭・喉頭には特別な所見がない！...内藤　健晴 1264
胸焼けと咽喉頭異常感を訴える。咽喉頭逆流症と考えてよいか？...松﨑　洋海・他.... 1266
声帯ポリープか声帯嚢胞か鑑別できない！ .....田村　悦代 1268

喉頭結核を疑うが，なかなか確診できない！ ……黒川　雅史……1270
声帯に白色病変を認めたら癌？……肥後隆三郎……1273
声が途切れて続かないと訴える！ ……田口　亜紀……1276
嚥下内視鏡検査で誤嚥を認めた！ ……唐帆　健浩……1279
強度のいびきと昼間傾眠傾向の幼児が受診した！ ……酒井　あや・他……1281
IgA 腎症患者の扁桃摘出術の依頼を受けた！ ……高原　　幹……1286
急性喉頭蓋炎患者に閉塞症状が出ているとき！出ていないとき！ ……山本　祐三……1289
音声治療はどのような疾患に有効か？ ……鈴木　猛司・他……1292
喉頭微細手術時に十分な喉頭展開ができない！ ……荒木　幸仁・他……1296
片側性声帯麻痺には，甲状軟骨形成術Ⅰ型？披裂軟骨内転術？ ……田山　二朗……1300
外来での嚥下障害リハビリを依頼された！ ……鮫島　靖浩……1303
リハビリテーション科の医師から嚥下障害患者の外科的治療を依頼された。嚥下機能改善手術と誤嚥防止手術のどちらが適応？ ……千年　俊一……1306
食道 PTP 異物と診断したら，軟性内視鏡下での摘出が最良？ ……家根　且有・他……1309
気管支鏡下異物摘出時に異物が動かなくなった！ ……後藤　一貴……1312

頭頸部外科学領域

外耳癌が強く疑われるのに何度生検を繰り返しても癌の診断がつかない！ ……角田　篤信……1314
副咽頭間隙腫瘍の症例を紹介されたが，深部にあり生検・細胞診ができない！ ……岡本　伊作……1317
頸部リンパ節に転移癌が見つかったが，原発部位がわからない！ ……佐川　公介・他……1320
耳下腺腫瘍の穿刺吸引細胞診で悪性か良性の鑑別がつかない！ ……河田　　了……1323
出生時より耳下腺部に血管腫がある！ ……平原　信哉……1327
甲状腺腫の穿刺吸引細胞診で髄様癌と診断された！ ……岡本　律子・他……1330
甲状腺の穿刺吸引細胞診で乳頭癌の診断を得たが，最大径は10mm 未満と小さい！ ……堀　　龍介・他……1333
頸部神経鞘腫の患者さんに手術の必要性，手術の時期を尋ねられた！……古川まどか……1335
頸動脈小体腫瘍症例でバルンマタステストが陽性となった！ ……冨田　俊樹……1339
手術予定の下咽頭癌症例でルビエールリンパ節転移が見つかった！ ……大月　直樹・他……1342
下咽頭早期癌に対して経口的手術がどこまで可能かわからない！ ……渡邉　昭仁……1345
中・下咽頭癌に対する化学放射線療法後，咽頭・食道狭窄をきたした！ ……佐々木　徹・他……1348
頭頸部癌の局所浸潤が著明なため，切除が不可能！ ……篠﨑　　剛・他……1353
頸部リンパ節転移癌が頸動脈に浸潤している！ ……安里　　亮……1355
手術中に総頸（内頸）動脈を傷つけた！ ……前田　明輝……1358
耳下腺腫瘍の手術，顔面神経が見つけられない！ ……佐々木　豊……1361
進行中咽頭癌の手術で下顎正中離断が必要かどうか迷ってしまう！ ……花井　信広・他……1365
頸部郭清術後にリンパ漏が生じなかなか止まらない！ ……菅澤　　正……1370
喉頭全摘出術後，咽頭皮膚瘻が生じた！ ……鈴木　基之・他……1373
舌癌に対する部分切除術後，病理検査で断端陽性という結果が出た！ ……富岡　利文・他……1376

Journal of Otolaryngology, Head and Neck Surgery

連　載

■古典あれこれ

耳鼻咽喉科学のパイオニア　日本編 16

後藤修二 …… 中島　務 …… 1380

■診療つれづれ

学校保健でのアレルギー事情

…… 前田陽一郎 …… 1384

■疾患と病態生理

口腔乾燥症 …… 山村　幸江・他 …… 1387

■手術手技

私が愛用する手術器具 129

頸部手術における手術器具

…… 櫻井　一生 …… 1391

北村氏摂子（長）－嚥下能・音声機能改善手術における使用 …… 三枝　英人 …… 1394

学会・研究会案内 …… 1091, 1094, 1117, 1316

書　評 …… 1369

バックナンバー …… 1134, 1378

次号予告 …… 1398

Editorial Board

〔名誉主幹〕

野村　恭也 Yasuya NOMURA

菊池　恭三 Kyozo KIKUCHI

小松崎　篤 Atsushi KOMATSUZAKI

〔編集主幹〕

加我　君孝 Kimitaka KAGA

市村　恵一 Keiichi ICHIMURA

鈴木　衛 Mamoru SUZUKI

〔編集委員〕

飯野ゆき子 Yukiko IINO

小川　郁 Kaoru OGAWA

菊地　茂 Shigeru KIKUCHI

岸本　誠司 Seiji KISHIMOTO

工藤　典代 Fumiyo KUDO

小林　俊光 Toshimitsu KOBAYASHI

洲崎　春海 Harumi SUZAKI

髙橋　姿 Sugata TAKAHASHI

久　育男 Yasuo HISA

峯田　周幸 Hiroyuki MINETA

森山　寛 Hiroshi MORIYAMA

山岨　達也 Tatsuya YAMASOBA

〔顧　問〕

石井　哲夫 Tetsuo ISHII

斎藤　洋三 Yozo SAITO

村上　泰 Yasushi MURAKAMI

星野　知之 Tomoyuki HOSHINO

小川　浩司 Hiroshi OGAWA

髙山　幹子 Mikiko TAKAYAMA

池田　稔 Minoru IKEDA